

32. 大化の改新 (645年)

聖徳太子の死後、曾我氏の勢力が増大しました。そこで、645年、中大兄皇子が中臣鎌足とタッグを組んで、政権を独占する蘇我蝦夷・入鹿父子を倒し、天皇中心の国家を目指した改革を始めました。これが大化の改新です。

蒸しご飯たいて祝おう大化の改新
6 4 5年

31. 白村江の戦い (663年)

日本は仲良しの百済を助けるために、新羅・唐の連合軍と戦いましたが敗れました。以後、日本は朝鮮半島から撤退し、九州に防人（さきもり）という防衛兵をおきました。

ムリ、ムリ、見たくない！白村江の戦い
6 6 3年

29. 壬申の乱 (672年)

中大兄皇子が即位して天智天皇となりましたが、天智天皇の死後、天智天皇の子と弟が、次の天皇の座をめぐって争った戦いが壬申の乱です。勝利した天智天皇の弟が即位して天武天皇となりました。

胸に短剣。壬申の乱
672年

22. 蝦夷征伐 (坂上田村麻呂) (801年)

東北地方の蝦夷の反抗が激化し、征夷大將軍だった坂上田村麻呂は桓武天皇の命により、蝦夷を征討し、族長のアテルイたちを降伏させました。

矢を射る当てる田村麻呂
8 0 1年 アテルイ 坂上田村麻呂

15. 平将門の乱 (935年)

関東地方に勢力をのばしていた武士集団、平将門は自ら「新皇」と称し、関東全域を支配します。平将門を見過ごせなくなった朝廷が、追討令を出し朝廷の有力武士たちが決戦し、平将門が破れました。

休眠後、将門兵をあげるも大失敗
9 3 5年